

ろっこう



“満開の夜桜に酔う人たち” 『鹿嶋市城山公園』



発行元 **鹿行農業共済組合**

〒311-2206 鹿嶋市武井1963-11

電話 0299(90)4000(代)

FAX 0299(90)4001

E-mail: nosai-rokko@beach.ocn.ne.jp

水稲共済

作付の申告は正確に

今年も水稲共済細目書の申告時期となりました。共済部長さんを通じて水稲共済細目書異動申告票のとりまとめを致しますので生産調整実施計画書等と整合性を確保するように、正確な記入をお願いします。なお、水田台帳一体化により生産調整実施計画書兼水稲共済細目書異動申告票にて一枚の様式で行われている鹿嶋市・麻生町については、その記入方式に従ってください。

また、鹿嶋市については、すでに提出いただいたておりますが、何らかの事情により内容に変更が生じた場合は、組合まで連絡願います。

記入上の注意

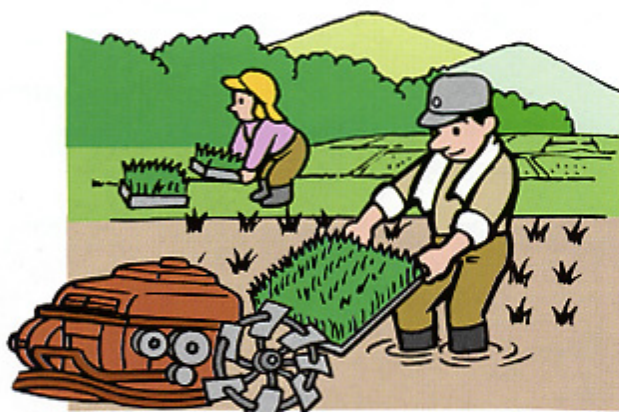
○前年と同じ内容であっても、記入例に従い必ず記入のうえ押印してください。

○記入はボールペン又はインクペンで記入してください。

○住所・氏名・電話番号等に変更がある場合は二重線で消し訂正してください。

○提出後、各市町村の生産調整実施計画書等との照合をおこないますので、相違のないように記入してください。

○貸借又は購入・売却をした場合は、摘要欄に相手の名前と電話番号を記入してください。



加入は

一筆方式

農道・畦畔・水路等で区画された耕地（筆）ごとに作付けされた全耕地を引き受けし、一筆ごとに損害評価をおこない共済金を支払う方式です。

単位当たり
共済金額

×

基準収穫量

×

補償割合
(7割又は6割)

=

補償する額
(共済金額)

品質方式

農家単位に引き受けし、減収又は品質の低下を伴う共済事故による生産金額の減少を補償する方式です。

(加入要件)

概ね全量を出荷し、過去5年分の出荷数量等の資料を提出頂け、今後も概ね全量をJA等集荷業者へ出荷する事が確実な農家となります。

銘柄(品種)ごとの基準生産金額の計

×

選択共済金額割合
(9～6割)

=

補償する額
(共済金額)

建物共済

Q & A
 こんな質問 こんなお答え

Q1

「掛け捨ては損、積み立て方式が得なのではないですか」とよくいわれますが？

A

たしかにNOSAIの建物共済は、事故がなければ掛金が掛け捨てになります。補償を重視した短期（1年）の共済ですので「掛け金が安い」、「経済の変動に強い」などの長所をもっています。積み立て型の長期保険（共済）も、危険部分に相当する掛金は掛け捨てということになりますので、積み立て部分の掛金を除けば同じということになります。

■短期共済■

危険部分掛金

■長期共済■

危険部分掛金

積み立て部分掛金

← 掛け捨て →

貯蓄部分 →

Q2

「他の保険にも加入しています。万一のとき両方からは共済金が払われない」といわれていますが？

A

建物の価値（再取得価格又は時価額）の範囲内でしたら、それぞれから支払われますので心配ありません。契約額の合計が建物の価値を超えている場合は、損害額をそれぞれの契約額に応じて分担して支払います。

Q3

住宅ローンと火災保険の関係はどうなっていますか？

A

住宅ローンを組んだときの火災保険は、借り入れした分を精算するための保険ですので、再取得価格から火災保険金額を差し引いた額（自己資金分）及び家具類については補償がありませんので、ご加入をおすすめします。

Q4

「家具類といわれても、小さな家具は無い」とよくいわれますが？

A

家具類の価値は30坪の家で4人家族だと1,400万円程度の家具があるとされています。特に落雷でテレビなどの電気製品が壊れた場合、住宅だけの加入では補償されませんが、家具類に加入していると補償されます。

なお、十分な補償を得るためにも住宅の面積と家族構成により算出された額のご加入をおすすめします。

農業共済新聞購読者募集

◆こんな欠かせない情報がいっぱい

◆「地方版」「営農・技術版」は身近な情報の宝庫

★共済のしくみがすぐわかる

「共済のページ」は2週号と4週号の月2回。NOSA I 団体が各地で取り組んでいる農家支援活動、農業共済制度を理解していただくための分かりやすい解説、質問への回答などを取り上げ紹介しています。また、生産の現場で直接農家と接する機会が多い共済獣医師による「こんにちは獣医師です」も好評連載中です。さらに全国のNOSA I 部長の交流のページも新設。

★もの流れを通して知る

「流通」は3週号に見開きページで掲載。変動する米流通・枝肉の動き・食肉事情・素畜・生乳事情・花最前線・スーパーから見た青果物・輸入の動き・新商品注目の種苗・市場ウォッチング(全国主要4都市の市場情報)ほか産直の現場から、消費者側からの情報と、流通情報満載です。消費者側からの要望を今後の経営戦略に生かすためにも、大いに役立つページです。

★おかあさんの農業教室

「おかあさんの農業教室」は2週号掲載。大学教授、試験研究者、共済獣医師などの専門家が、稲作・肉用牛・酪農・野菜・農業の分野について、作物、家畜などの生理、生育過程から、栽培、飼育管理に必要な基礎的技術をわかりやすく解説、ベテラン農家にも自己技術の点検、見直しにと好評です。

毎週水曜日(月4回)発行 年極め購読料 4,680円
お問い合わせは 鹿行農業共済組合まで

★いい顔しているネ1面

毎週1面では、その時々々の農業・農政問題、地域の取り組み、話題を解説・ルポなどで立体的に紹介します。また、各界の多彩な執筆陣でおくるコラムすばり直言ほか、農業と気象・防風林の連載も好評です。また、農業・農政の動き、問題となっているテーマを取り上げたインタビューを農家経営の視点から掘り下げて連載。

★知って生かす情報のページ

「情報のページ」は2週号と4週号の月2回掲載。各地で行われる会と催しの紹介、各支局からの生活に役立つ親しみやすい情報「支局ネットワーク」など、盛りだくさんの情報を紹介します。また、地域特産物の栽培、流通情報などを紹介。写真投稿、「教えて」欄など幅広い情報交流の場となっています。

★暮らしを知的にいきいき

「暮らし」は毎週3面に掲載。農家婦人を対象に、婦人グループの活動や生活経営情報などを掲載しています。全国8人の女性が交代で身の回りの出来事などを報告する、晴れ間をはじめ、教育・健康・法律・介護の各相談、クイッククッキング・生活百科・アイデアコーナーと役立つ情報を掲載。4週号では、各地の郷土料理を紹介する「おいしい故郷」を掲載しています。

★青年の主張、紙面にぶつける

「青年のページ」は2週号掲載。このページは、各地域の青年たちが自分たちの言いたいことを文章に書き、写真を撮り、イラストを描くなど、青年たちが自身が思い切り自己主張、編集を行います。また、好評連載中の小松光一氏の「あしたはどっちだ!やぶれかぶれの技術論」、女性の視点から「私も言わせて」も楽しみみです。

新採紹介

平成17年4月1日付採用



大槻 祐一 (22)
鹿嶋市武井

社会人としてまだ新米なので不安や心配が数多くありますが、職員としての自覚を強め、いろいろなことを学び、農家の皆さんに親しまれる職員になれるよう頑張りますので、よろしくお願い致します。



ノサイくん

名所旧跡発見

息栖神社……神栖町息栖

息栖神社は、岐神（くなどのかみ）を主神とし、天鳥船神（あめのとりふねのかみ）、住吉三神を相殿の神として祭られている。古くから国史にも見え、鹿島・香取両神宮と共に「東国三社」の一社として信仰の篤い神社である。

古くは日川に鎮座していた祠を、大同二年（807）右大臣・藤原内膳の命により現在地の息栖に遷座したと伝承されている。

社殿は享保八年に建て替えられたが、昭和三十五年十月に焼失。現在の社殿は昭和三十八年五月に新たに完成したものである。

境内には松尾芭蕉の句碑があり、「此里は気吹戸主の風寒し」と詠われている。これは、江戸時代には気吹戸主神を主神と記しているものもあり、その関連を物語っていると思われる。

社前の川岸には、伊勢の明星井、山城の直井と並び「日本三霊水」の一つとされる「忍潮井（おしおい）」がある。俗に女瓶男瓶（めがめ、おがめ）といって、汽水域のこの地において清水が湧き出ていたので忍潮井の名がつけられた。男瓶は白御影石で銚子の形をしている。女瓶はやや小振りて土器の形をしている。神社が日川よりこの地に移された際に取り残されてしまった男・女二つの瓶は神の後を慕って三日三晩

突き続けたが、とうとう自力で川を遡り鳥居の下にヒタリ据え付いたという。この地に定着して後もときどき日川を恋しがり二つの瓶は泣いたといわれている。この忍潮井の水は、神社の御利益に加えて眼病にも効くとされている。また、女瓶の水を男性が、男瓶の水を女性が飲むと二人は必ず結ばれるという効能もあるという。



弘化四年（1847）建築と伝えられる鳥居から境内へ

◆問題の答え

○

◆広報紙やNOSAI
に対するご意見
ご要望

- ◆住所 ◆電話番号
- ◆氏名 ◆職業
- ◆年齢

311-2206

鹿嶋市武井一九六三一一
鹿行農業共済組合
企画情報課
行

問題



クイズ

NOSAIのシンボルマークの4つの楕円は、農業を支える4つの要素

「○・土・水・人」

を意味します。○にはいる漢字1文字をお答え下さい。（ヒント・色）

《応募方法》

はがきで、必要事項を記入の上、鹿行農業共済組合 企画情報課までご応募下さい。尚メールでの受付もいたしております。正解者の中から抽選で20名の方に粗品をプレゼントいたします。

《締切》平成17年6月10日（当日消印有効）

《メールアドレス》nosai-rokko@beach.ocn.ne.jp

編集後記

当組合も合併して5年が経過し、広報紙も年2回から4回の発行にして1年が経過しました。

充実した広報紙づくりに努力をしてみたいりますので、皆様からのご意見・ご要望等をおまちしております。

